

施設・機器利用料

1. 施設及び備品利用料 (含む消費税10%)

(単位：円)

| 施設・備品名 | | 単位 | 利用金額 |
|--------|--------------------------------|--------|------------------|
| 施設 | 1 研究室(大) 28㎡ 5室 | 1室/1か月 | 25,000 |
| | 2 研究室(小) 24㎡ 1室 | 〃 | 21,500 |
| | 3 セミナー室 175.5㎡ (冷暖房を使用する場合) | 1時間 | 2,510 (2,890) |
| | 4 会議室 45.4㎡ (冷暖房を使用する場合) | 〃 | 830 (960) |
| 備品 | (5) 液晶プロジェクター 1台につき | 2時間 | 540 |

※セミナー室

| | |
|--------|--|
| ①定員 | スクール形式(机、椅子有り) 80名、スクール形式(椅子のみ) 120名、会議形式 30名まで パーティー形式 70名まで |
| ②マイク | ピンマイク(1本)、ワイヤレスハンドマイク(2本)、有線マイク(2本) 計5本利用できます。(無料) |
| ③スクリーン | たて約2.5m×よこ約3mの自動可動式、看板吊り下げポール 各1 |
| ④その他 | 湯茶、コーヒーについては、事務局の台所をご利用いただけます。 |

※会議室

| | |
|--------|------------------------------------|
| ①定員 | 円卓形式 13名 |
| ②スクリーン | たて約1.5m×よこ約1.8mの手動可動式、ホワイトボード固定式3面 |
| ③その他 | 湯茶、コーヒーについては、事務局の台所をご利用いただけます。 |

2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位：円)

| 機器名 | | 機器の特徴 | 単位 | 利用金額 |
|---------|--------------------|--|---------------|--------|
| 分析・評価機器 | 1 走査電子顕微鏡 | 観察 | 1時間 | 6,660 |
| | | 分析 | 〃 | 13,320 |
| | (2) 偏光顕微鏡 | ・対物倍率：4, 10, 20, 40倍 ・デジタル画像保存可能 | 〃 | 1,420 |
| | (3) 光学反射顕微鏡 | ・対物倍率：2.5, 5, 10, 25倍 ・デジタル画像保存可能 | 〃 | 2,610 |
| | 4 デジタルマイクロスコープ | ・5-3000倍(レンズ倍率) ・明視野のみ | 〃 | 2,630 |
| | 5 蛍光顕微鏡システム | ・5, 10, 20, 50, 100倍(対物レンズ) ・明視野、暗視野、蛍光 ・試料高さ最大65mm | 〃 | 2,630 |
| | 6 レーザー顕微鏡 | ・10, 20, 50, 100倍(対物レンズ) ・光学ズーム(6倍まで) ・表面粗さ計測、膜厚測定 ・試料高さ最大28mm | 〃 | 2,850 |
| | 7 熱分析システム | 熱機械測定装置(TMA) | ・測定上限温度 1700℃ | 8時間 |
| 8 | 熱重量示差熱分析装置(TG-DTA) | ・温度範囲：室温~1300℃ ・発熱体：白金抵抗体 ・天秤方式：水平差動型 | 4時間 | 13,150 |

注) 番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4(財団用)となりますので、ご注意ください。

2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位:円)

| 機 器 名 | | 機 器 の 特 徴 | 単 位 | 利用金額 | |
|---------------------------------|---|---|--|--------|--------|
| 分 析 ・ 評 価 機 器 | (9) ペーハーメーター | ・pH測定範囲: 0-14 ・分解能: 0.01pH | 4 時 間 | 980 | |
| | 10 水分測定装置 | 室温 | ・測定方式: カールフィッシャー容量滴定方式 ・測定範囲: 0.1~500mgH ₂ O | 1 時 間 | 3,760 |
| | | 130℃まで | ・滴定フラスコ方式: 電気炉(気化装置)と連結可能 ・自動ビュレット容量: 10~25ml | 4 時 間 | 12,500 |
| | | 131~1000℃ | ・低高温併用炉: 低温加熱温度: 70~130℃以下 高温加熱温度: 250~1000℃以下 ・計測制御: オンライン自動制御、自動測定・印字が可能 | 8 時 間 | 32,320 |
| | (11) 比重測定装置システム | ・質量測定範囲: 0.1mg~200g ・水槽容積: 500ml ・液層上下駆動: 手動式自動運転 ・水槽温度測定: 可能 | 1 時 間 | 1,200 | |
| | (12) 粒度分布測定装置 | ・測定方法: レーザー回折・散乱法 ・測定範囲: 0.02~500μm ・測定方式: 湿式 フローセルによる | 〃 | 2,180 | |
| | 13 万能材料試験機 | 100kN (機械式) | ・主に耐火物の常温での曲げ試験 | 〃 | 3,370 |
| | 14 万能材料試験機 | 1000kN (油圧式) | ・1000kNでの圧縮試験 ・圧盤直径: 上下とも160mm以下 ・ストローク制御 (0.1~50.0mm/min) ・弾性率、破壊エネルギーの計算可 ・JIS R2206-1、JIS R2206-2に準じる | 〃 | 2,860 |
| | 15 硬度計 (ビッカース) | ・試験荷重: 10~1000g ・HV700スタンダード有り | 〃 | 1,350 | |
| | 16 動弾性率測定装置 | ・測定方式: ISO 12680に準ずる方法 ・測定範囲: 0.1~840GPa以下 ・対象試料範囲: 耐火物など大型試験片形状に対応 ・試験片形状: 65×114×230mm, 40×40×160mm他 ・検出器: ピエゾ電気振動検出器と音響振動検出器が付属 ・衝撃印加方法: タッピングハンマーによる打音 | 〃 | 2,300 | |
| 17 高熱伝導率測定装置 (熱流法) | ・定常平行熱流法による絶対法 ・最高温度: 800℃ 12~80W/m ² ・K | 8 時 間 | 32,780 | | |
| 18 荷重軟化試験機 | ・無酸化雰囲気 (Arガス置換) ・最高温度: 1700℃ | 〃 | 38,140 | | |
| 19 熱間圧縮強さ試験機 | ・雰囲気: 常用1500℃、最高1550℃ / N ₂ , Ar 常用1400℃、最高1500℃ ・炉内寸法: W200×D350×H200mm ・試料台材質: シリコライト ・押棒材質: シリコライト ・台座材質: 電融アルミナ | 〃 | 85,300 | | |
| (20) 摩耗試験機 | ・試料: 114×114×65mm ・吹付け圧力: 450kPa | 1 時 間 | 3,590 | | |
| (21) 通気率計測システム | ・試料: φ50×50mm ・通気ガス: N ₂ ・測定ガス圧: 0.1~100kPa ・測定ガス流量: 1~5000ml/分 ・広い通気率の測定に適用 (耐火物用) | 〃 | 2,030 | | |
| 電 気 炉 | (22) 高温大型電気炉 | ・常用温度: 1600℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W600×D600×H600mm | 8 時 間 | 26,390 | |
| | (23) 焼成炉 | ・常用温度: 1400℃ ・雰囲気: 大気 ・炉内寸法: W250×D500×H250mm | 8 時 間 | 18,030 | |

注) 番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用) となりますので、ご注意ください。

2. 機器利用料 (含む消費税10%)

(単位：円)

| 機 器 名 | | 機 器 の 特 徴 | 単 位 | 利用金額 | |
|------------------|------|----------------------|---|------------|--------|
| 電 気 炉 | (24) | 電気炉スーパーマックス | ・常用温度：1600℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：W150×D180×H140mm | 8 時 間 | 8,610 |
| | 25 | 炉床昇降式高温炉 | ・常用温度：1600℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：φ200×220mm | 8 時 間 | 15,080 |
| | 26 | 前扉式高温電気炉 | ・常用温度：1700℃ ・雰囲気：大気 ・炉内寸法：W200×D250×H200mm | 〃 | 17,180 |
| | 27 | 電気管状炉 | ・常用温度：1300℃ ・炉心管内径：φ26mm | 〃 | 20,860 |
| | 28 | 多目的高温炉 | ・常用温度：2200℃ (常圧から0.92MPa) ・炉内容量：110φ×110mm ・昇温速度：常温から2200℃まで1時間 | 〃 | 70,490 |
| 加 熱 装 置 | (29) | マイクロ波加熱システム | ・マイクロ波発振機 ～1.5kW ～6.0kW ・炉内寸法：400×400×400mm ・雰囲気：大気、Ar、N ₂ ・温度測定：ファイバー型放射温度計 | 1 時 間 | 4,790 |
| 成 形 機 | (30) | 通電加圧焼結装置 | ・最高温度：2000℃ ・最大電流：8000A ・最大加圧：200kN ・雰囲気：真空、不活性ガス、大気 | 1 時 間 | 57,040 |
| 粉 砕 機 等 | 31 | ジョークラッシャー | ・岩石等の粗粉碎機 ・50mm程度の物を10mm程度に粉碎可能 | 1 時 間 | 640 |
| | 32 | ボールミル | ・アルミナボール使用 ・ポット材質：ポリ及び磁性容器 ・ポット容器：2Lまで | 4 時 間 | 1,070 |
| | 33 | ヘンシェルミキサー | ・混合槽 9L ・回転範囲 1100～3900rpm | 1 時 間 | 930 |
| | 34 | 粉碎機 (小型トップグラインダー) | ・粉碎粒度：10mmの粒を平均0.2mmに粉碎 ・粉碎能力：3kg/時間 以上 ・粉碎刃材質：タングステンカーバイド | 〃 | 770 |
| | (35) | 混練機 | ・容量：4.7L ・容器材質：ステンレス ・自転：MAX488rpm ・公転：MAX214rpm | 〃 | 1,960 |
| 加 工 機 | 36 | 精密平面研削盤 | ・砥石：外径φ300×幅20mm ・常用材質：ダイヤモンド=#150レジンボンド ・テーブル作業面：長さ600×幅300mm | 1 時 間 | 4,490 |
| | (37) | 切断機 (湿式) | ・切断刃：20インチ (φ500mm) ダイヤモンドブレード ・昇降幅：250mm ・切断長さ：600mm | 〃 | 2,290 |
| | (38) | 試料切断機 (クリンカット) | ・切断刃：12インチ (φ300mm) ダイヤモンドブレード ・前後ストローク：85mm ・方式：水冷 | 〃 | 1,840 |
| | 39 | ダイヤモンドマシン (帯鋸タイプ) | ・切断刃：帯鋸状 ・可能切断：直線切断、曲線切断、鋭角切断 ・速度：最高1,200mm/分、インバータ変速 ・切断能力：最大厚さ240mm、最大奥行360mm ・テーブル傾斜：25度以上 ・使用可能ダイヤモンド刃：幅3mm、長さ2,160mm、厚み0.3mmが可能 ・冷却：切断刃の水冷を循環式で行える | 〃 | 3,580 |
| | (40) | ボーリングマシン | ・コア径：φ10～φ80mm ・加工長さ：1～250mm | 〃 | 2,180 |
| そ の 他 | 41 | 測定器、記録計、前処理機、その他の計測器 | 測定記録計など料金設定のない、比較的操作が簡単な機器 | 1 台 / 1 時間 | 1,140 |

注) 番号欄の()数字の機器利用申請書は、様式4 (財団用) となりますので、ご注意ください。